

大源太砂防回覽板

平成30年8月号 (No.23)

国土交通省北陸地方整備局 湯沢砂防事務所
佐藤工業株式会社 大源太砂防堰堤作業所
(担当:樺川 Tel. 025-775-7948)

1. 植え込み工事の進捗について

【転流工】

仮排水トンネル（以下、トンネル）への転流が7月6日に完了し、現在、トンネル内へ湖水が流れています。

【網場工】

転流後、トンネル内に流木が入らないよう、トンネル
呑口上流部に網場を設置しました。

【污濁防止膜】

右岸側の仮締切工（鋼管杭）を施工するにあたり、汚濁防止膜を設置しました。

【反締切工】

汚濁防止膜を設置後、右岸側の鋼管杭施工を7月中旬より行っています。7月末までに6本（今年度予定32本）の施工が完了しました。



仮縫切鋼管杭施工(右岸側)



網場設置狀況 (吞口上流)



污濁防止膜 設置完了

2. 工情工程

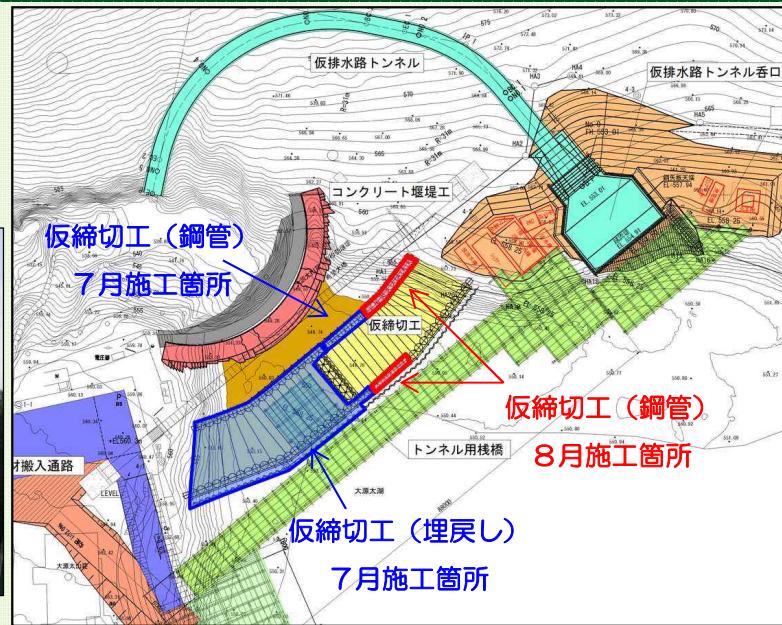
【反締切工】

右岸下流側の鋼管杭施工（15本）をお盆前までに施工する予定です。お盆明けからは、機械移設を行い、右岸上流側の鋼管杭（17本）を施工します。

作業が順調に進めば、9月中旬頃に杭施工は完了します。

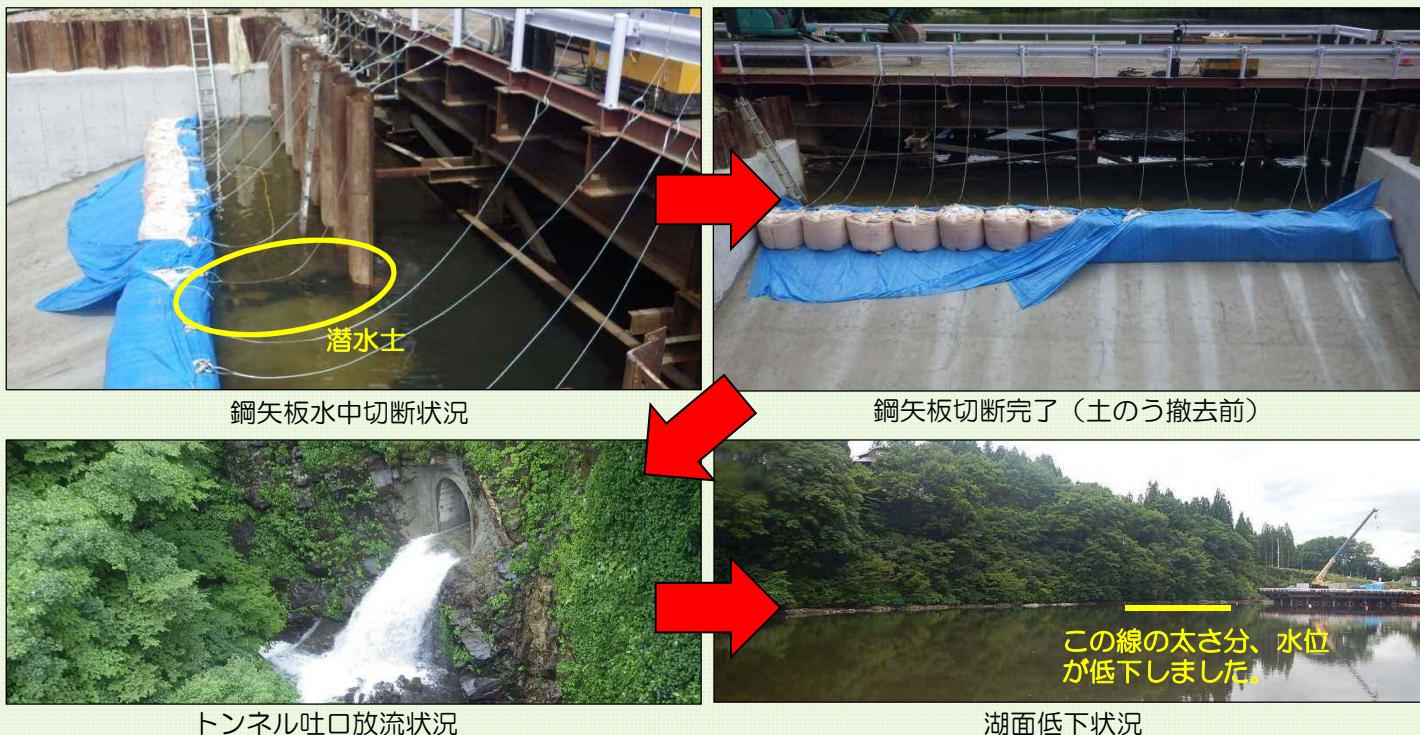


返締切鋼管杭建込状況



3. 『転流』が完了し、大源太湖の水位が下がりました。

7月2日よりトンネル呑口前面の鋼矢板を切斷し、6日に無事『転流』が終了しました。これにより、現在、大源太湖の水位は約60cm低下していますが、補強工事完成後は水位が回復する予定です。



4. 既設堰堤水抜孔対策について

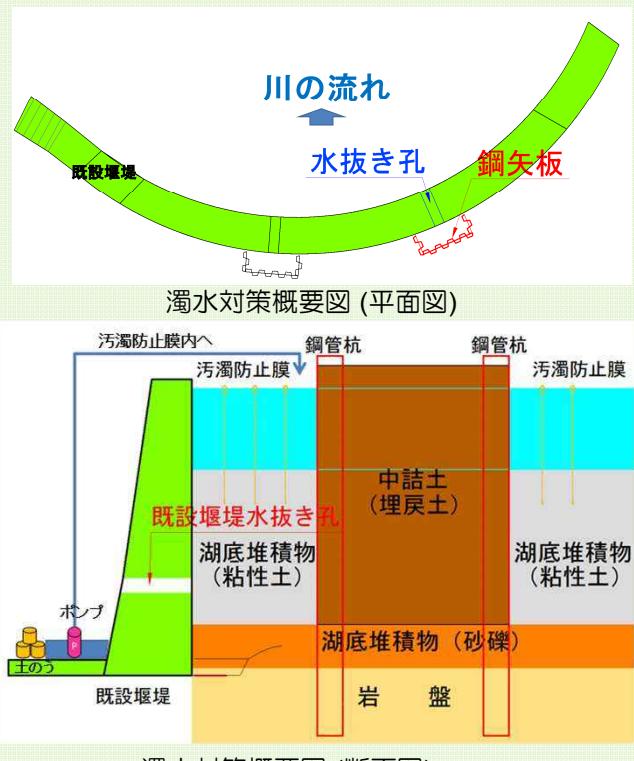
7月11日に既設堰堤水抜孔から濁水の流出がみられ、既設堰堤下流部で大源太川の濁りが確認されました。

水抜孔の堰堤上流部には湖底堆積層の土砂があり、これら的一部分が流出したものと考えられます。土砂の動きを防止するため、7月14日から既設堰堤上流部に鋼矢板を打設したところ、濁水は減少しており、その後、経過観察を行っていました。



濁水の発生状況 (7/11)

8月現在、既設堰堤下流部の濁りは薄くなっていますが、若干の濁りがみられることから、既設堰堤下流部に大型土のうで仮締切を設け、濁水をポンプで汚濁防止膜内へ戻すといった濁水対策を8月9日より追加実施しています。



湯沢砂防事務所のホームページから大源太川第1号砂防堰堤補強工事の最新情報をご覧頂けます。

アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>」です。

工事に関するお問い合わせ

国土交通省湯沢砂防事務所（建設専門官）

TEL 025(784)2264

佐藤工業(株)大源太砂防堰堤作業所

TEL 025(775)7948